

特集:紹介受診重点医療機関になりました!

魚沼基幹病院 だより

まかんのみかた



魚沼地域
医療の輪

地域全体でひとつの病院

vol. **005** 2023年9月30日発行



令和6年2月1日より、初診時選定療養費が変わります。

医科 5,500円 → 7,700円

歯科 3,300円 → 5,500円



新潟大学地域医療教育センター
魚沼基幹病院

『紹介受診重点医療機関』ってなあに？ 私にも関係あること？



制度概要

『紹介受診重点医療機関』とは、高額な医療機器・設備や専門医・医療技術スタッフ等の医療資源を集約して、効率よく活用できるようにした医療機関のことです。高度医療や詳しい検査を必要とする地域のみなさんが、必要なタイミングでスムーズに受診できるように、身近な医療機関(かかりつけ医等)との役割分担をさらに進めていきます。身近な医療機関で高度医療や詳しい検査が必要と判断された場合には紹介状が発行されます。紹介状を持って受診してください。



厚生労働省のHPIにも
説明がありますのでご覧ください。



魚沼基幹病院は紹介状をもって受診していただく病院です！
紹介状についてわからないことは何でも聞いてください。

Q 紹介状がないと魚沼基幹病院を受診できないの？
A 紹介状がなくても受診できます。ただし、その場合には『選定療養費』がかかります。(※詳しくは3ページへ。)

Q 前にかかったことがあって、同じ症状でまた受診したいときにも紹介状が必要な？
A 原則として、当院での治療が終わっている場合、患者さんの判断で治療を中断し、最後の受診から3か月以上経過している場合、同じ症状で受診するときにも紹介状が必要です。

Q 身近な医療機関に行ったら頼めば、いつでも紹介状を書いてもらえるの？
A 身近な医療機関の診察で、魚沼基幹病院の受診が必要と判断されれば紹介状が発行されます。

Q ずっと基幹病院にかかっていたら、紹介状はいらないわよね？
A 当院での治療が終了した場合には当院医師から身近な医療機関へ紹介します。



① どうして新しい制度が作られたの?

今回新しく作られた制度は、「外来」でも「必要とする人が、必要な時に、必要な医療を受けられるように」役割分担を進めよう!というものです。今までは主に「入院」について役割分担が進められてきました。手術や特殊な治療・検査が必要な重い症状の人が入院する病院、症状が安定してきた人が入院する病院、体調がいつもと違う時に診てもらう診療所やクリニックなど、医療機関によって役割が異なることはもうご存知のことと思います。



新しい制度では、これまで進められてきた地域の医療機関の役割分担が「入院」だけでなく「外来」でも行われるようになるのよ。

「外来の役割分担」ってどういうこと?



かかりつけ医などの身近な医療機関が初期診療を、魚沼基幹病院が高度専門外来を担当するってことだよ。役割分担をすることで外来待ち時間の短縮にもつながると期待されているんだ。

たしかに大きな病院は患者さんが多くて待ち時間が長いというイメージがあるかも…。基幹病院の待ち時間が減るのは嬉しいわね。



そうよね、大きい病院じゃなくても治療できる病気なら、身近なお医者さんに診てもらうのが一番!大きな病院での検査や治療が必要になった時は、紹介してもらえるのよ。

普段は身近なお医者さんにかかって、いざという時には大きな病院にもかかれるということね。それなら心強いわ!



「地域全体でひとつの病院」って知ってる?

魚沼地域では、医師不足の解消や救急医療・高度専門医療の充実を目指し、地域の医療機関との間で役割分担と連携を進めています。風邪や頭痛、腹痛などちょっと体調が悪い時には「身近な医療機関」を受診していただき、高度専門医療が必要な時は紹介状を持って魚沼基幹病院を受診してください。当院での治療が終わったら、当院から身近な医療機関に紹介します。このように、地域全体で分担・連携して患者さんの診療をしています。



②紹介受診重点医療機関になるとどう変わるの？

- 初診時選定療養費が令和6年2月1日から増額されます
- 地域のかかりつけ医を受診する人が増え、外来待ち時間が減ります
- 外来患者さんが減ることで、当院の役割である救急・高度医療に専念、手術・入院・検査などに充てる時間を十分に確保することができます



魚沼基幹病院は、高度・専門的な診療を担う医療機関としての役割に特化していきます。例えば、他の医療機関から紹介を受けた専門的治療を必要とする患者さん、外来での化学療法・放射線治療を必要とする患者さん、手術前・後の患者さんの外来診療などを担当します。現状では外来診療に非常に多くの時間を要しており、当院が本来果たすべき役割(検査、入院患者さんの診療)に影響が出ています。当院の外来を適切に受診いただくことで、当院が担うべき医療に専念することができます。

選定療養費(初診時)とは？

医療機関の機能分担の推進を目的として厚生労働省により制定され、紹介状なしに受診した場合に保険適用の初診料とは別にご負担いただく費用(療養費)です。





③これからは基幹病院を受診しにくくなるの？

ご安心ください。これからも必要なときは基幹病院を受診いただけます。
基幹病院の受診方法を紹介しますね。

まずは、「かかりつけ医」を受診する!

基幹病院を受診する必要がある場合は、「かかりつけ医」で紹介状を書いてもらい、受診予約も取ってもらう!

注意／救急を受診する場合は、まずは病院にお電話ください。何日も続く症状の場合は、平日早めに「かかりつけ医」を受診しておくようにしましょう!

なんだ、簡単!

予約の日に基幹病院「患者サポートセンター」に来る。あとは、今までと同じ流れで受診するだけ!!

選定療養費がかからない特別な事例

- 特定健康診査、がん検診等の結果により精密検査受診の指示を受けた場合
- 魚沼基幹病院の医師が緊急性を要すると判断し、緊急入院が必要となった場合
- 救急車で搬送されるなど、緊急に治療が必要な場合
- 小児科を受診する場合(※ 時間外・休日診療を除く)



④ ずっと基幹病院にかかっているから私には関係ないかしら?

魚沼基幹病院での治療によって症状が落ち着いた患者さんは、当院での治療を一旦終了して患者さんのご自宅近くの(当院以外の)医療機関へ紹介(逆紹介)します。その後、再び当院の受診が必要となった場合は、かかりつけの医療機関からの紹介状を持って受診してください。他の医療機関からの紹介状をお持ちにならずに当院を受診された場合は、選定療養費がかかります。

症状が落ち着いたら地域のかかりつけ医に紹介(逆紹介)します!!



逆紹介例1

当院での治療で症状が落ちつき、当院の受診が必要なくなった場合は、患者さんのご自宅近くの医療機関へ紹介(逆紹介)します。この場合、当院への通院は一旦終了になります。

逆紹介例2

複数の診療科を受診していて、まだ当院での治療が必要な診療科がある場合は、当院での診療を継続します。症状の落ち着いた診療科のみ、患者さんと相談しながら逆紹介していきます。



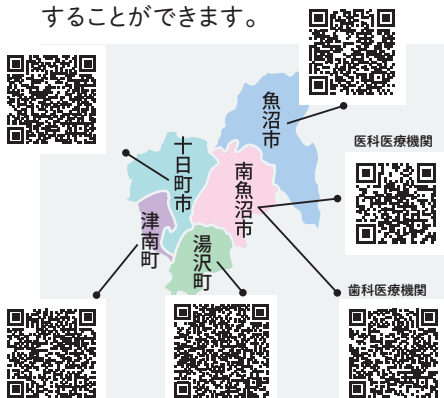
⑤ かかりつけ医は どうやって探せばいいの?

ご自宅や職場近くなど通いやすい場所に医療機関はありませんか。また、“相談しやすい”、“説明がわかりやすい”ことも大切な要素ですよね。ご家族、ご友人に相談されるのもよいかもかもしれません。

下記3つの方法なら**検索や相談**して探すことができます!!

住民向け医療機関案内

各市町、医師会が用意したホームページのQRコードです。ご自宅のある市町のQRコードからかかりつけ医を検索することができます。



メディグル(かかりつけ医検索システム)

地図上で場所を確認しながら、視覚的に医療機関を検索できます。魚沼圏域外の医療機関も検索できますよ!



患者サポートセンター

ご家族、ご友人の他に、患者サポートセンターでもご相談いただけます。

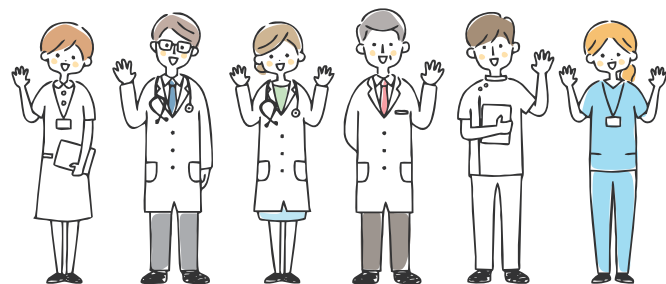
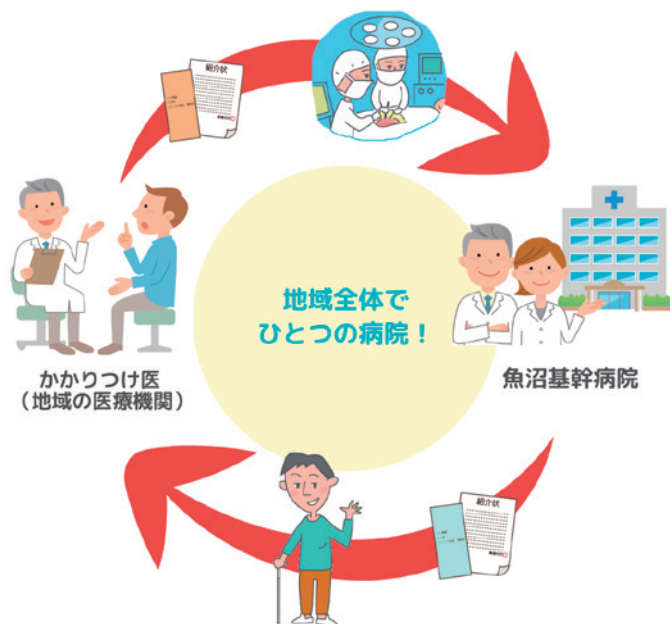


かかりつけ医を
持って安心◎

「大きな病院に行くほどではないけれど、体調に不安がある」という時は、身近で相談できる「かかりつけ医」があると安心ですよね。かかりつけ医がいると、日頃の健康相談だけでなく、精密検査や専門性の高い治療が必要になった場合に自分で調べなくても適した病院を紹介してもらえますよ。

適切な“受診”を心がけ、 魚沼医療圏を守りましょう！

私たちと一緒に
安心して暮らせる
地域を作りましょう!!



紹介状を持ってきてください!
そして**逆紹介**にご協力ください!

普段はご自宅や職場近くのかかりつけ医(医療機関)にかかり、必要な時には紹介状をもって魚沼基幹病院を受診してください。症状が落ち着いたら紹介状をお渡ししてかかりつけ医に逆紹介します。当院とかかりつけ医は紹介状、うおぬま・米ねっと等を活用し、患者さんの情報を共有していますのでご安心ください。

紹介・逆紹介がうまく回れば、選定療養費がかからずに
受診できて、「地域全体でひとつの病院」を守れます!

うおぬま・米ねっとに加入していれば 地域の医療機関の間で情報共有ができるんです!



患者さんが同意した
医療機関以外には情報が
開示されることはないから
安心してね!



うおぬま・
米ねっと加入の
メリット!!

魚沼基幹病院は、2023年度より“魚沼圏域全体でひとつの病院”として患者さんを診察するため、圏域内の患者さんにはうおぬま・米ねっとに加入いただいていることを前提に診療を行っております。うおぬま・米ねっとへの加入について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ◎ 安全で効率的な服薬をサポート
- ◎ これまでの治療内容の説明が簡単
- ◎ 救急搬送時の迅速な治療
- ◎ 介護の記録も医療従事者に共有



新潟大学地域医療教育センター
魚沼基幹病院

一般財団法人 新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院
〒949-7302新潟県南魚沼市浦佐4132

Tel 025-777-3200 (代) Fax 025-777-2811 (代)

魚沼基幹病院

検索

hp <https://www.uonuma-kiikan-hospital.jp/>

facebook.com/UonumaKikanHosp



twitter.com/UonumaKikanHosp

「フォロー」「いいね」「リツイート」「シェア」お願いします。



魚沼基幹病院は、新潟県が設置し、一般財団法人新潟県地域医療推進機構が運営する病院です。

病院に併設される新潟大学医歯学総合病院魚沼地域医療教育センターと連携し、地域医療に貢献する医療人の育成にも力を注ぎます。